

小田がまち瓦版に掲載する 地域活動の情報を募集します！

「小田がまち瓦版」では、小田地区で活動されている方々の情報を掲載しています。

地域のために活動している団体や個人の方などの活動内容を発信しませんか？次世代の担い手作りや、新たな活動の誕生にもつながるかもしれません！

ご興味のある方は小田地域課までご連絡ください！

募集内容：	小田地区で地域活動をされている個人や団体の活動紹介
対象：	・営利目的や宗教活動でないもの ・個人の催しや一部の人だけを対象としていないもの



小田がまち 瓦版

【発行元】	小田地域課
	尼崎市長洲中通1丁目6番10号
TEL	06・6488・5441
FAX	06・6488・5459

～ページ案内～

P2.

消防団インタビュー
(藻川分団)

P3.

民生児童委員
インタビュー

P4.

ONENESAMAGASAKI
ワンネスアマガサキ
の紹介

詳しくは、WEBをご覧ください。

<http://www.city.amagasaki.hyogo.jp/kurashi/siminsanka/014odatiikisinko/index.html>

フォロー
よろしくね♪



Instagram



Facebook



ホームページ



尼崎市消防団インタビュー PART4!! 藻川 松川分団長

消防団入団のきっかけ

松川分団長：（以下略）

先輩が引退される際に入団のお誘いを頂きました。消防団の活動についてあまり知りませんでした。お話を聞いて地域における必要性を感じて、昭和58年に入団しました。

実際の活動内容

消防局からのメールや無線、電話での連絡を受けて、火災や水防等の活動を行っています。また、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言の期間中は、尼崎市内の各消防団が広報活動を行いました。出動に備えて、消防局の指導による定期的な訓練や研修等があります。当分団は毎月第一

入団してよかったこと

日曜日に器具庫にて車両整備を行い、分団会議にて消防局からの伝達事項を共有し、連携を図るようになっています。最近では新型コロナウイルスの感染予防のため、器具庫での集合や会議はできる限り自粛し、連絡はラインを用いています。

思っていた以上に地域の方が消防団の存在を認識して下さっており、緊急事態宣言の期間中に行った広報活動や、年末の火災警戒巡回の時には、親子で玄関先に出て手を振って下さるご家庭がありました。元気を頂き、改めてその使命を感じています。また、団員はそれぞれに仕事を持っていますが、減災への思いは皆同じであり、各分団とも強い絆で結ばれていることにやりがいを感じています。

活動をする上で気を付けていること

安全第一を念頭に、適切な手順に従った活動を心掛けています。出動時においては、現場到着までの安全運転に努めており、常にスピードに気を付け、交差点での左右確認等は助手席から指示を出すようにしています。現場ではそれぞれが指示に従い、勝手な行動をしない様に心掛けています。また、新型コロナウイルスの感染予防のため、不急の集まりはできる限り自粛しています。

地域にアピールしたいこと

消防団の活動は地域防災に不可欠なものであると思っています。皆様方にはご理解を賜り、応援をよろしくお願い申し上げます。器具庫が住宅街にある為、深夜の出動時には近隣の皆様にはシャッターの開閉音、消防車のエンジン音等でご迷惑をお掛けしておりますが、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。器具庫に団員がいる時には是非お気軽にお声掛けください。消防車は子ども達に大人気です。

(NEXT: 小田北分団)



平成30年1月7日 出初式

小田地区民生児童委員協議会会長インタビュー

民生児童委員となって37年、誰もが安全で安心して暮らせる小田地区を目指して活動をしている、小田地区民生児童委員協議会会長の西村由美子さんにインタビューしました。

民生児童委員になってから

委員に推薦されたときには、子どもが幼稚園に通園していて、家事や育児が大変だったのでお断りしようと思っていました。夫をはじめ家族の理解や協力もあり、委員となって37年間、地域に寄り添った活動を心掛け、皆さんに支えられ



「身近な相談相手、見守り役として、地域の安全を支えています」と、全国民生委員児童委員連合会のチラシを持ち広報活動をする西村会長。

て、委員として携わって行くことができませんでした。
どのような方が民生児童委員になっていきますか

委員になるために、特別な知識や資格は必要ありません。地域をよく知る人や、地域福祉活動への熱意を持った人の中から推薦され、厚生労働大臣から委嘱された特別職(非常勤)の公務員で任期は3年です。委員はボランティアで給与は支給されません。

実際の活動内容

活動を担う上で、相談者の私生活に立ち入るため個人情報、守秘義務が課せられているからこそ、信頼関係が築かれ心を開いて相談していただけるので、専門機関へのスムーズな繋ぎ役として活動ができると思っています。

一番印象に残っていることは、委嘱された当時、担当の地域に45世帯の古いアパートがありました。部屋の入口に表札がなく、どのような世帯が住んでいるのかもわからなかったため、何度もアパートに足を運び管理人さんに顔を覚えていただき協力を得ることができました。一人暮らしの高齢世帯への声掛けや安否確認などの孤立した福祉課題のある方を早期発見することができたことを今でも思い出します。

小田地区民生児童委員協議会では、一人暮らしの高齢者に年賀状運動をして安否確認に繋がっています。また、あまがさきキューズモールにおいて国の行政相談にも協力しています。

相談したいときは？

小田地区には145名の民生児童委員が活動を行っています。地域福祉はもちろん、生活に困っている人や障害がある人、児童問題や育児に不安を抱えている人など、あらゆる分野の相談に応じます。

お住いの福祉協会会長や小田地区民生児童委員協議会事務局(06-6488-5443)にご連絡をいただければ、地域担当の民生児童委員を紹介いたしますので、お気軽にお問合せください。

地域にアピールしたいこと

住民同士の顔の見える関係づくりが大切です。活動をつなげていくためには皆さんの理解と関心が不可欠です。民生児童委員の活動は一人ではできるものではなく、地域の支えあい地域づくりに繋がります。

また、担い手が不足していますので、若い人にも民生児童委員の活動を知っていただき、次世代の育成を進めていきたいと思えます。

小田地域で活動するボランティアさんの紹介

ワンネス アマガサキ

○ ○ ○ ONE NES AMAGASAKI ○ ○ ○

JR尼崎駅の北側に位置するアミ
ング潮江商店街や、潮江東大寺公園
で活動されている「ONENES A
MAGASAKI（ワンネスアマガ
サキ）」のみなさんのご紹介です。

（以下「ワンネスさん」）

ワンネスさんは、潮江東大寺公園
（通称：船公園）内の清掃活動や、
四季に合わせた色とりどりで綺麗なお花を植栽したり、アミング潮江商店街内の街路樹や各店舗の軒先などにもお花を植栽したりするなど、地域が草花によって少しでも明るくなるように努めています。



出かけたくなるような街にしたい、足を運びたくなるような街にしたい、自分たちの住む街は自分たちで華やかに、綺麗にしたい、といった思いを持って活動されています。

ワンネスさんでは、植栽した草花に水やりをして頂けるボランティアさんを募集しています。

毎日だけでなくても大丈夫です。

ボランティアに興味のある方は、小田地域課までお問合せください。